

For the public

Tomorrow, Together

燃える闘魂 稲盛和夫の言葉

THE NEW VALUE FRONTIER



運命を変えるのは自分の心



稲盛和夫氏は、電気機器メーカー京セラの創業者であり、2000年10月携帯電話AU-KDDIを設立、2010年2月破綻した日本航空（JAL）の為会長に就任、2年7ヶ月で再上場を果たし再建に成功、数々の偉業を成し遂げます。また私財を投じて京都賞を創設し人類社会の進歩発展に功績のあった人を表彰、多くの人から尊敬され経営の神様と呼ばれています。

私はそのような稲盛氏に京セラを通じて、2004年10月開催予定のリーダーローズでの講演を依頼し、稲盛氏から快諾を得ました。後に、京都賞の秋の授賞式と日程が重なって、京セラから日程変更の打診があり、変更が困難であったことから、結局福山での講演は実現しませんでした。27歳の時、社員8人で京セラを起業した稲盛氏の人生は、挑戦と改革の連続です。

稲盛氏は12歳の冬、結核になっています。当時結核といえば不治の病でした。叔父、叔母も結核で亡くなっています。次は自分の番かと死への不安を感じながら病床に臥せっていました。稲盛氏は、結核になったことを自分の心が引き寄せたと言います。叔父が結核になった時、弟の面倒を見た父はかからず、感染を恐れて叔父から逃げていた稲盛氏が結核になったのです。

この一件から稲盛氏は、心のあり方に気付かされました。病気をことさら嫌う自分の弱い心が災いを呼び込んだ、恐れていたからこそ、その通りなことが我が身に起こった、否定的なことを考える心が、否定的な現実を引き寄せたのだと思い知ったのです。子供ながらに猛省すると共に、このことから、人間にとって如何に心のありようが大切かを考えるようになりました。

稲盛氏は、過去の失敗を振り返り、どんな思いを持つか、つまり人生で心が如何に大切かを痛感します。稲盛氏は心のありようについて、次の様に言います。「運命は…人間の力ではどうにも抗いがたい宿命なのではなく、心のありようによっていかようにも変えていけるものです。運命を変えていくものはただ一つ、私たちの心であり、人生は自分でつくるものです」と。

運命は人の心が次第でいかようにも変えていける、これが稲盛氏の掴んだ人生哲学であり、それを元にして自身の運命を切り開いて行ったのです。

令和5年6月1日

For parents

Tomorrow, Together

燃える闘魂 稲盛和夫の言葉

THE NEW VALUE FRONTIER



心を磨くとは魂を磨くこと



稲盛和夫氏は、電気機器メーカー京セラの創業者であり、2000年10月携帯電話AU-KDDIを設立、2010年2月破綻した日本航空（JAL）の為会長に就任、2年7ヶ月で再上場を果たし再建に成功、数々の偉業を成し遂げます。また私財を投じて京都賞を創設し人類社会の進歩発展に功績のあった人を表彰、多くの人から尊敬され経営の神様と呼ばれています。

私はそのような稲盛氏に京セラを通じて、2004年10月開催予定のリーダーローズでの講演を依頼し、稲盛氏から快諾を得ました。後に、京都賞の秋の授賞式と日程が重なって、京セラから日程変更の打診があり、変更が困難であったことから、結局福山での講演は実現しませんでした。27歳の時、社員8人で京セラを起業した稲盛氏の人生は、挑戦と改革の連続です。

稲盛氏は、実り豊かな人生を歩む為の秘訣について、「感謝の心を忘れないこと、善き思い、正しい行いに努めること、素直な反省心でいつも自分を律すること、日々の暮らしの中で心を磨き、人格を高め続けること…そのような当たり前なことを一生懸命行っていくことに、まさに生きる意義があるし、それ以外に、人間としての生き方はないように思う」と述べています。

上の文章を箇条書きにすると、①感謝の心を忘れない②善き思い、正しい行いに努める③素直な反省心でいつも自分を律する、それを日々心がけ実践していくことで、目標の心を磨き人格を高めるを達成できる、稲盛氏の言葉は子供を育てる上でとても含蓄のある言葉だと思います。花園保育園では自分で考え、自分で選び、自分から行動できる子を目標に取り組んでいます。

その為にも必要なのが挨拶です。おはようございます、ありがとう、さようならが素直な気持ちで言えるようになって欲しいと思います。挨拶は親子、家族、地域が一体とならなければ子供の身には付きません。まずは家族で、夫婦で、朝の挨拶から始めてみてはいかがでしょうか。挨拶から思いやりの心や感謝の気持ちが生まれ、自立や自律を育てて行くように思います。

大人になっても、よい心がけを忘れないこと、それが人生に大きな果実をもたらす秘訣であり、人生を成功に導く王道だと、稲盛氏は説いています。

花園保育園（K）